

各位



一般社団法人大阪外食産業協会
副会長・外国人雇用推進部門長 井上 泰弘

ご参加無料！

外国人適正雇用プラットフォーム 第6回定例研究会(オンラインのみ)

私たち外国人適正雇用プラットフォームは、一般社団法人大阪外食産業協会（ORA）の外国人雇用推進部門会を母体として、公益財団法人トヨタ財団の助成を受けて作られた研究チームです。日本とインドネシアの外食事業関係者、人材事業者、研究者、日本語教育者、外国人支援団体活動家によって構成されたチームは2024年5月から2027年4月までの3年間にわたって「外食産業を事例とする求職外国人と求人事業者のミスマッチ構造に関する調査研究ならびにその解消のための事業構築」のテーマのもとに活動を推進します。下記の通り第6回定例研究会を開催しますので、関心のあるかたはぜひご参加ください。

日時:2024年 10月21日(月)15:00~17:00

・ キーノートスピーチ

テーマ:「来日前の労働者への金融教育-インドネシアでの試行をもとに-」
スピーカー:小関隆志氏(明治大学 経営学部 教授)



□プロフィール

明治大学経営学部専任講師。助教授・准教授を経て、2019年より現職。
2011~2013年に米ペンシルバニア大学客員研究員。一般社団法人生活サポート基金理事、学校法人お茶の水学園理事、特定非営利活動法人まちぼつと理事、日本協同組合学会副会長。

著書に『金融によるコミュニティ・エンパワーメント』（ミネルヴァ書房、2011年）、『マイクロクレジットは金融格差を是正するか』（共著、ミネルヴァ書房、2016年）、『労働金庫：日本において70年にわたり勤労者の金融アクセスを強化することで、包摂的な社会を構築してきた取組み』（共著、ILO、2019年）、『生活困窮と金融排除』（編著、明石書店、2020年）、『信用生協五十年史』（編著、消費者信用生活協同組合、2021年）。現在は「日本に住む外国人の金融包摂」をテーマに調査研究を行っている。

会場:オンラインのみ

※お申し込み後、開催日が近づきましたら「zoom URL」をお送りします。

直前になってもURLが届かない場合は、お手数ですが、(oowada@ora.or.jp)までご連絡いただけますと幸いです。

申込方法

※参加申し込みは10月15日(火)までに下記Googleフォームにてご入力ください。

→こちらのURL <https://forms.gle/gsw4zHkcyCdh0rDV7>

※メール返信(oowada@ora.or.jp)でも構いません。ご参加者の会社名・役職・ご氏名をご連絡ください。